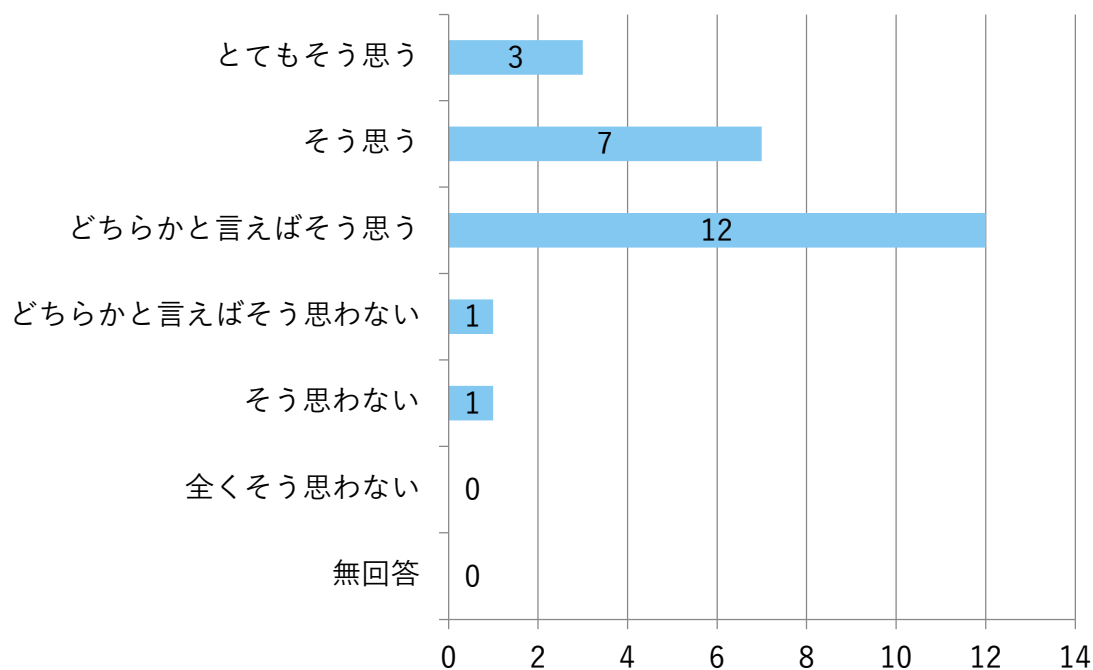
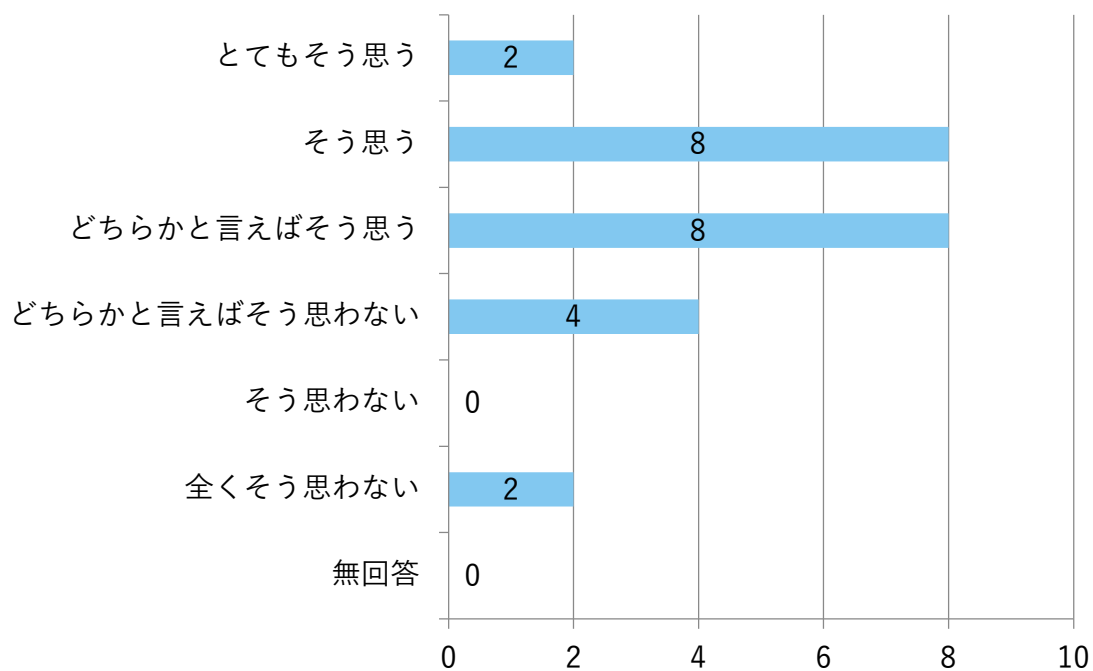


2023 年度実施 看護学専攻 卒後 3 年大学評価アンケート
(卒業生数 55 名、回答者数 24 名、回答率 43.6%)

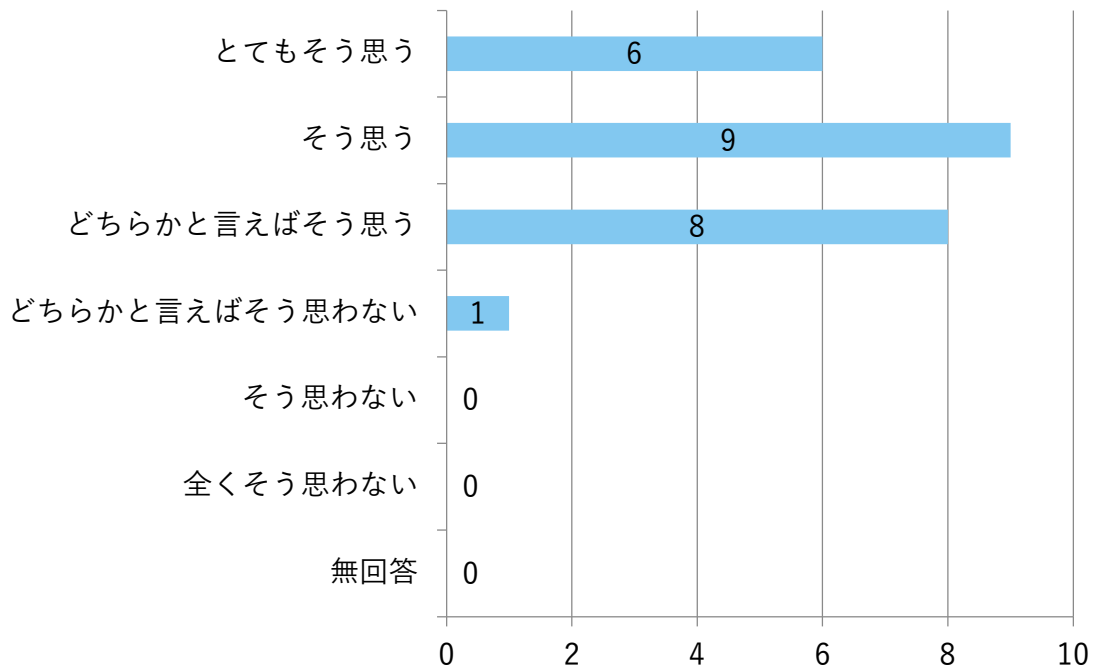
看護学の基礎から応用に至る高い専門知識と技術が身についている



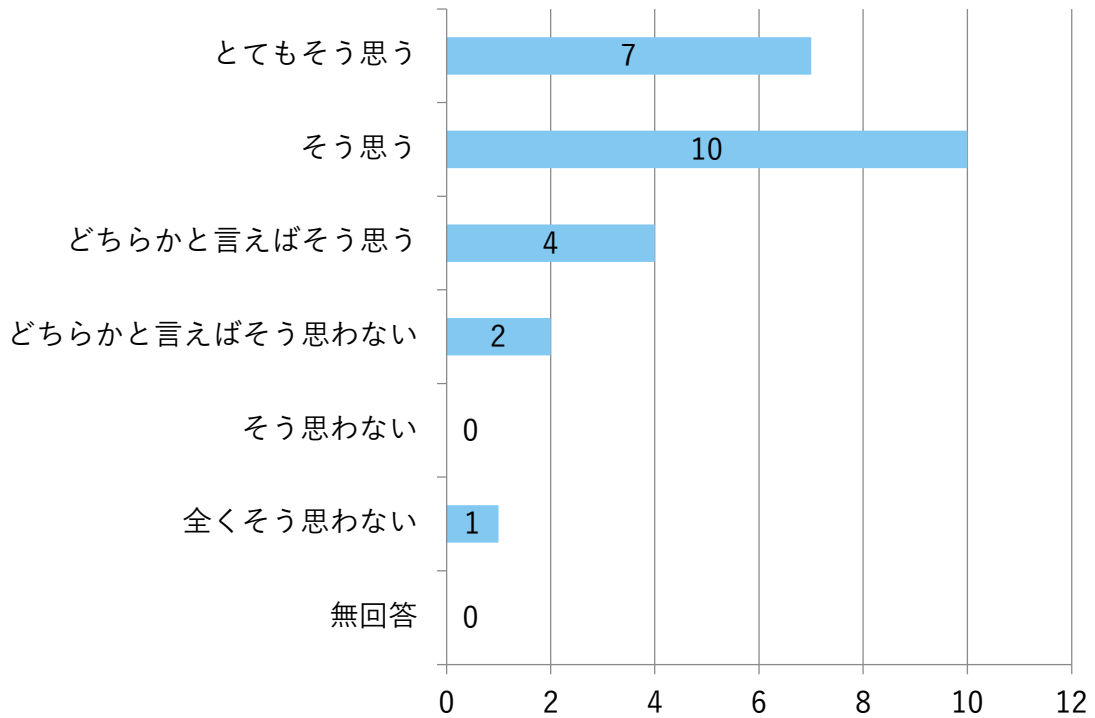
看護の分野におけるスペシャリストを目指して自己学習を継続する能力が身についている



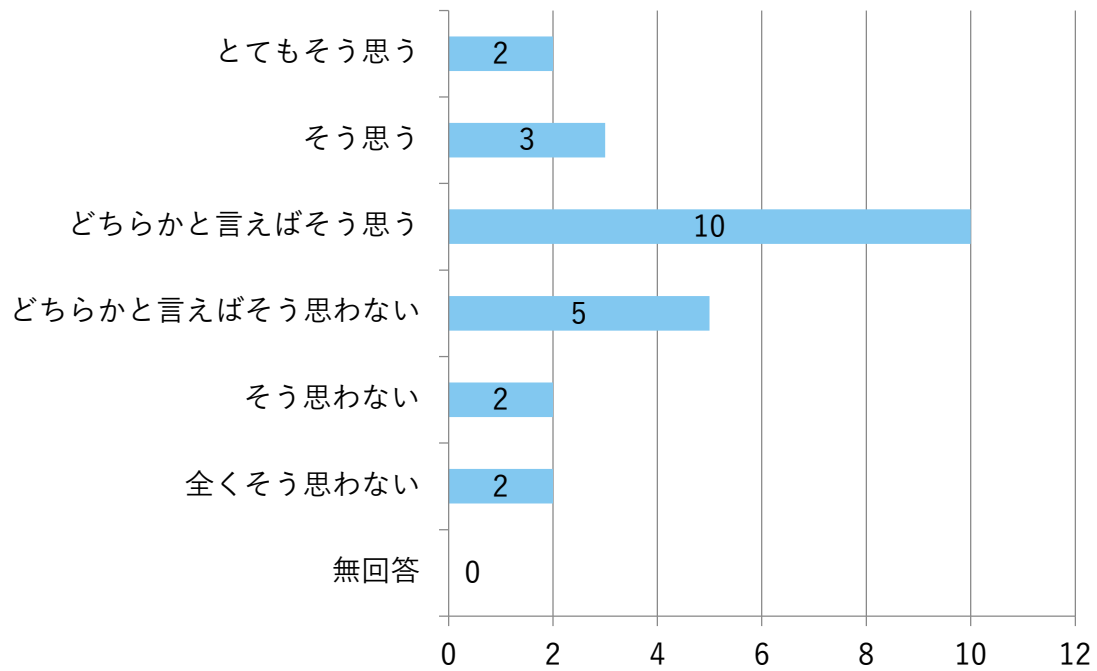
自分の関わる状況で問題を的確に見出し解決に向かうための能力が身についている



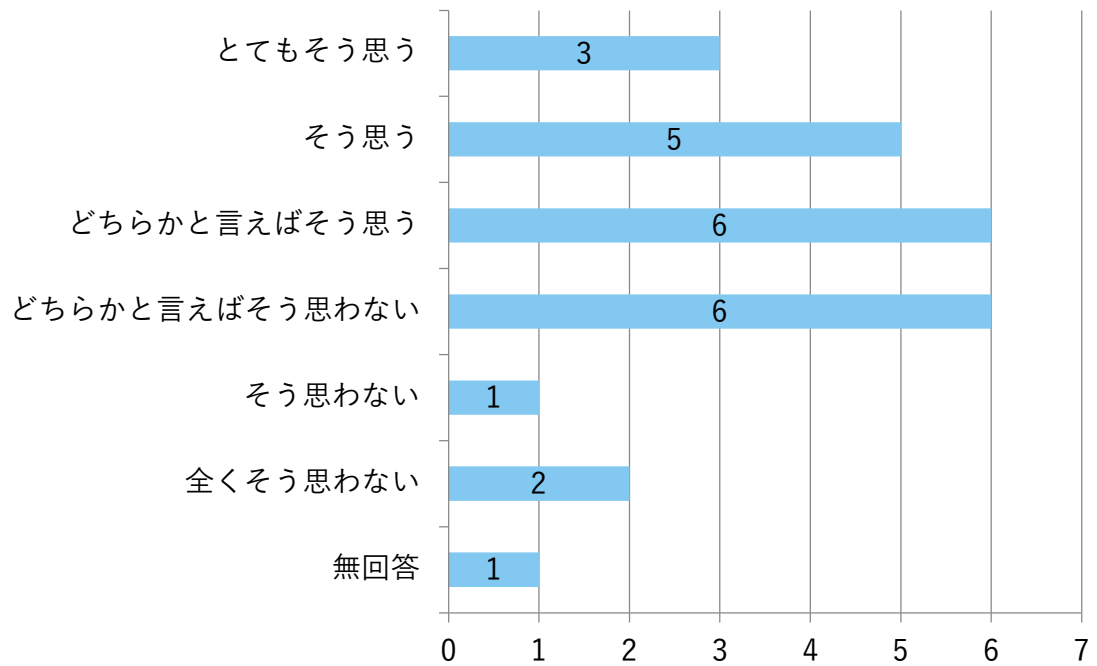
他の職種との連携能力が身についている



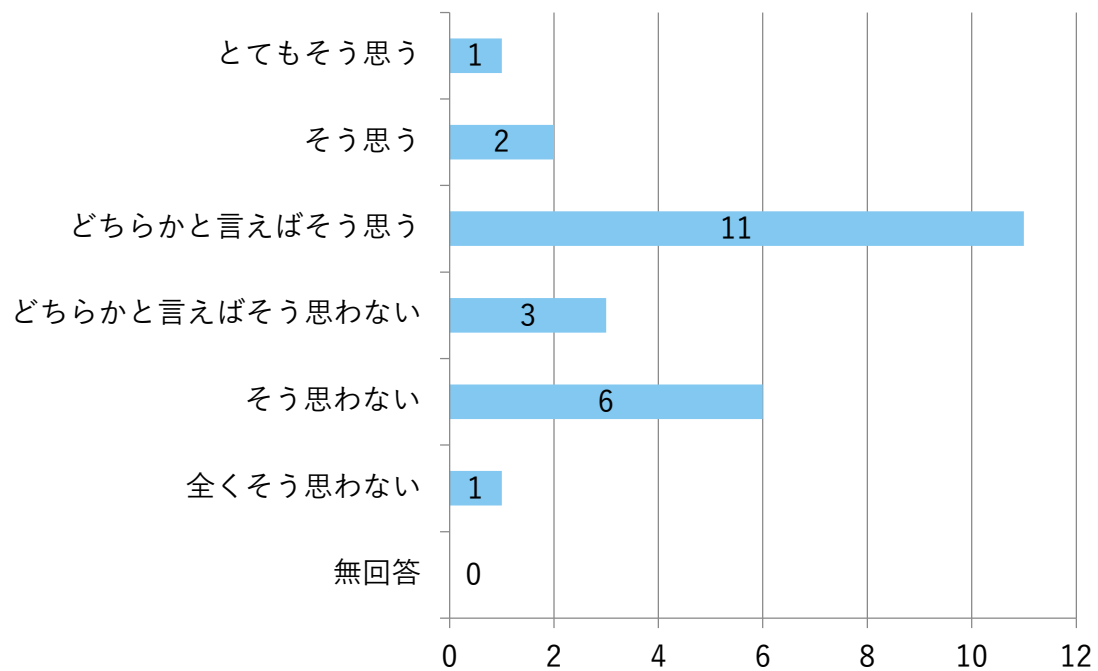
看護の分野において実践・教育・研究・開発活動等を進展させていくことができる創造性が身についている



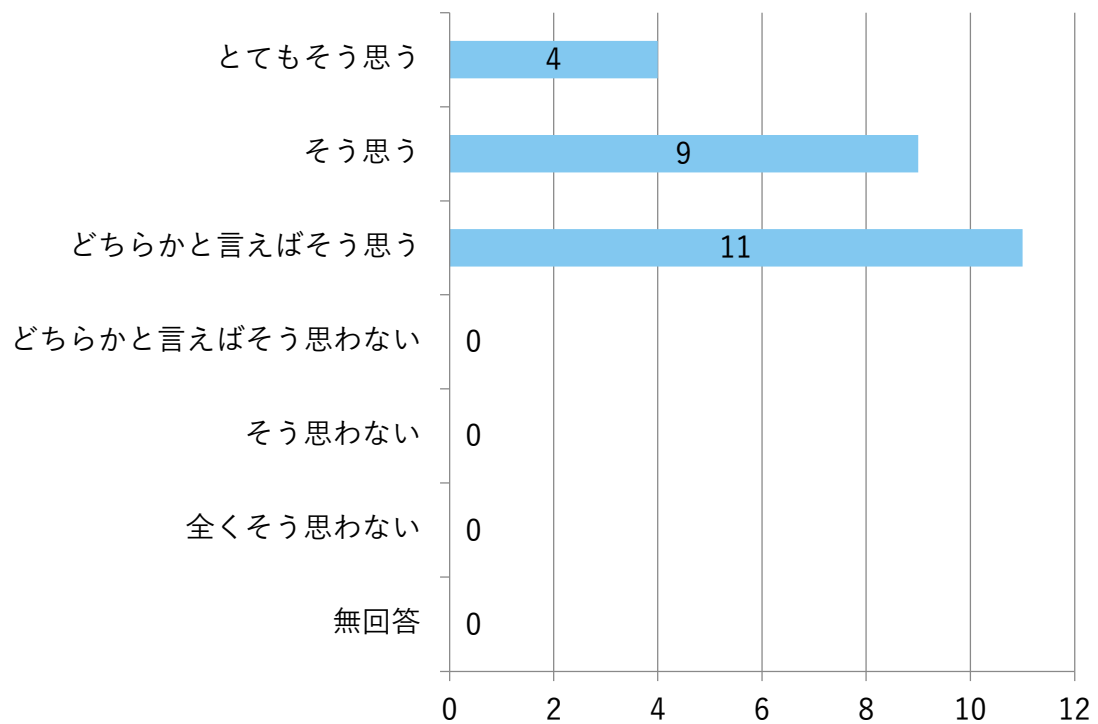
看護学の専門性・知識・技術の向上を目指す研究的姿勢が身についている



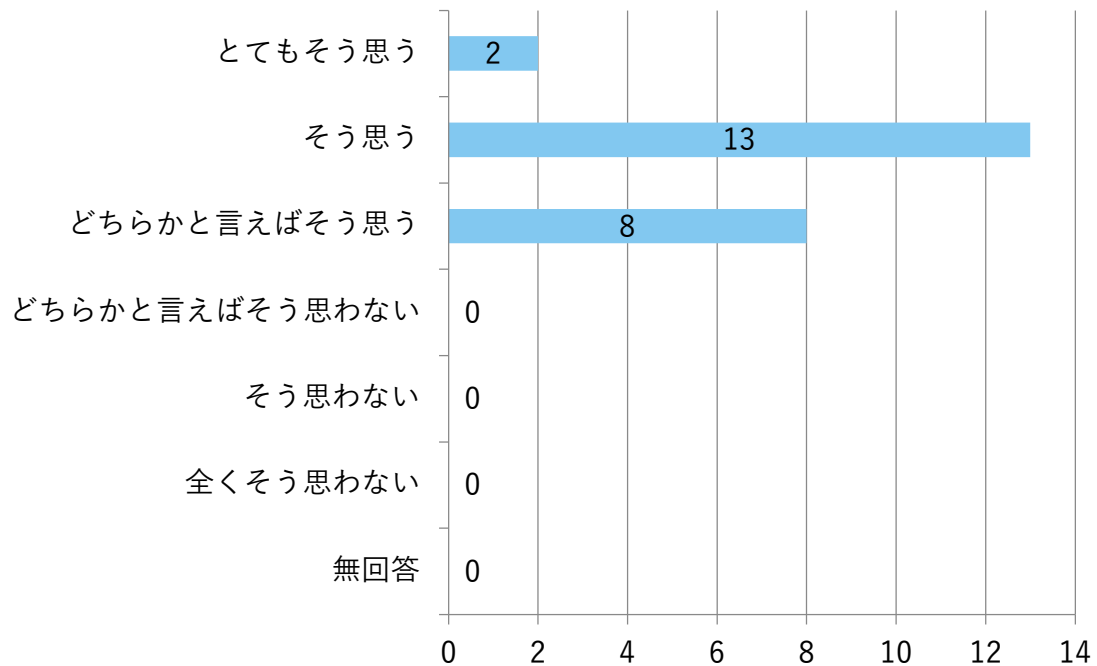
看護の分野において国際情勢に関心を示し、国際貢献に関与できる力が身についている



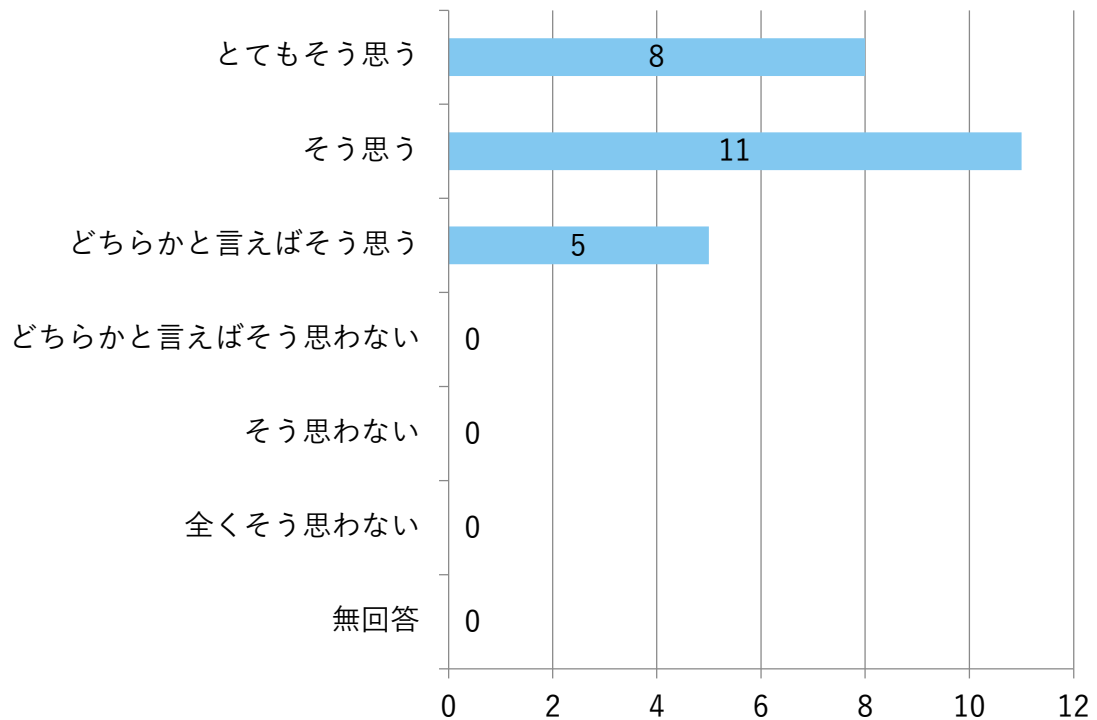
保健医療に関わる倫理観が身についている



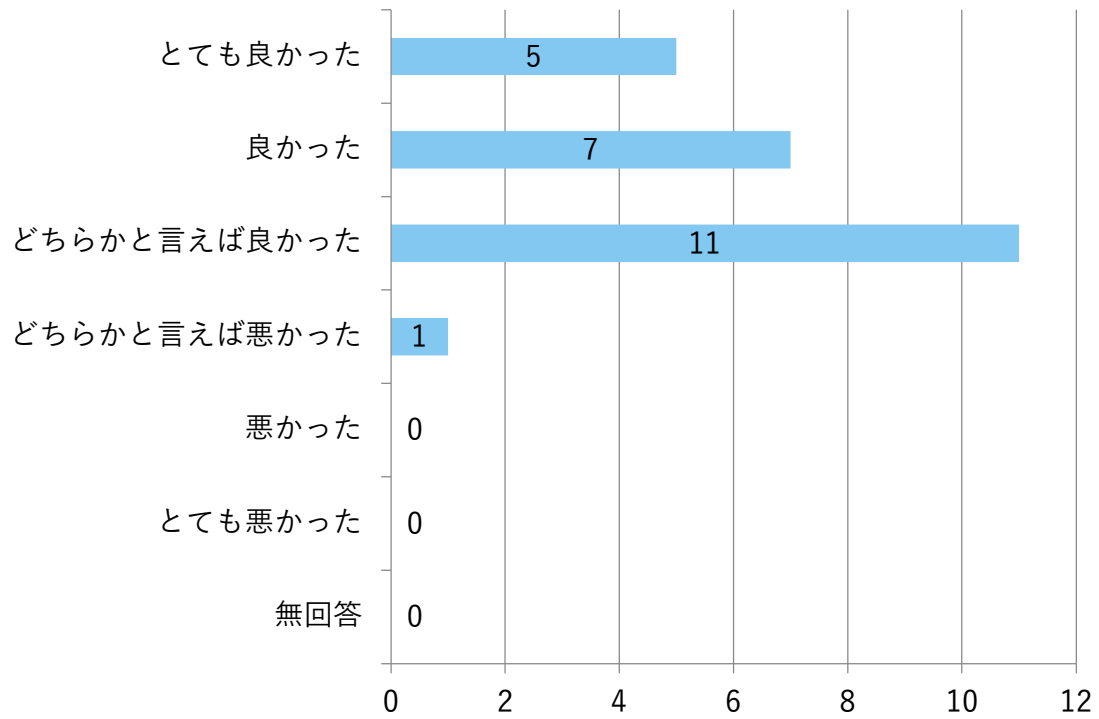
多様な価値観を理解して個々人を尊重できる、医療人としての
豊かな感性と人間性が身についている



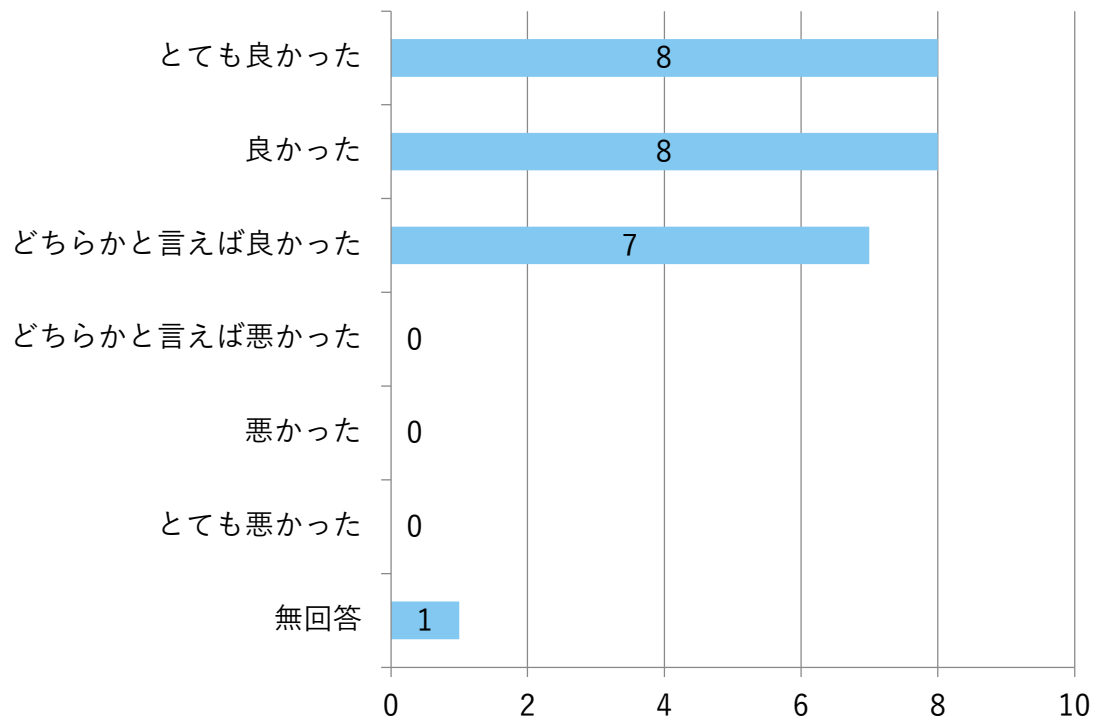
物事を多面的に捉えられる幅広い教養が身についている



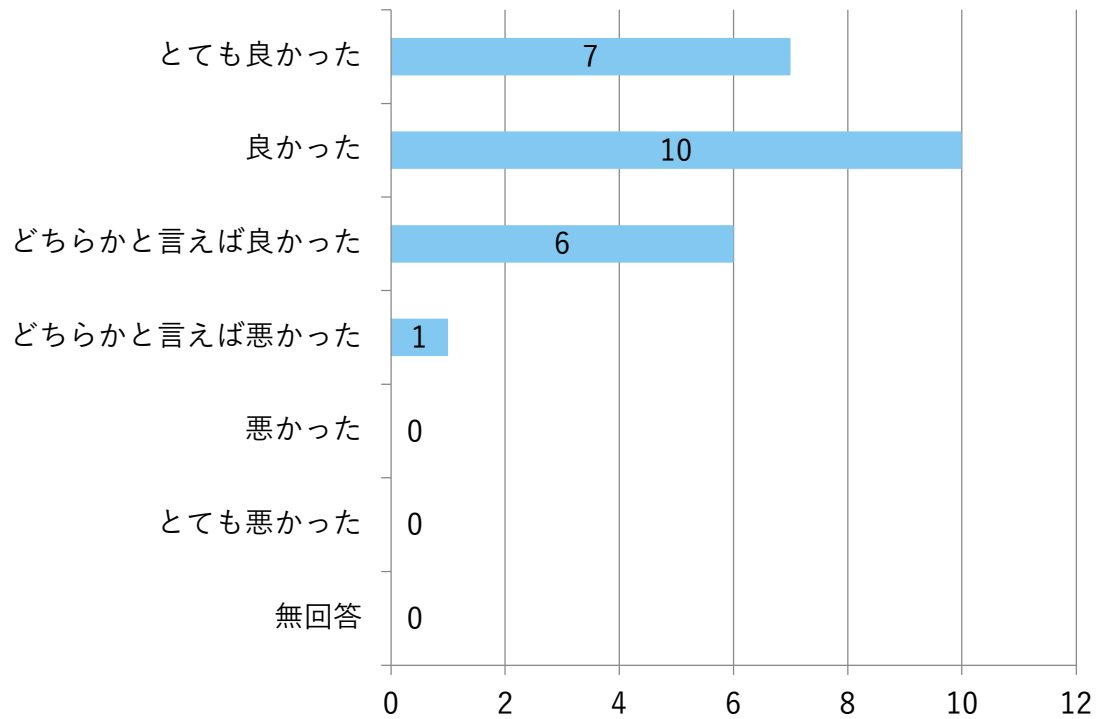
教養部の教育の総合評価



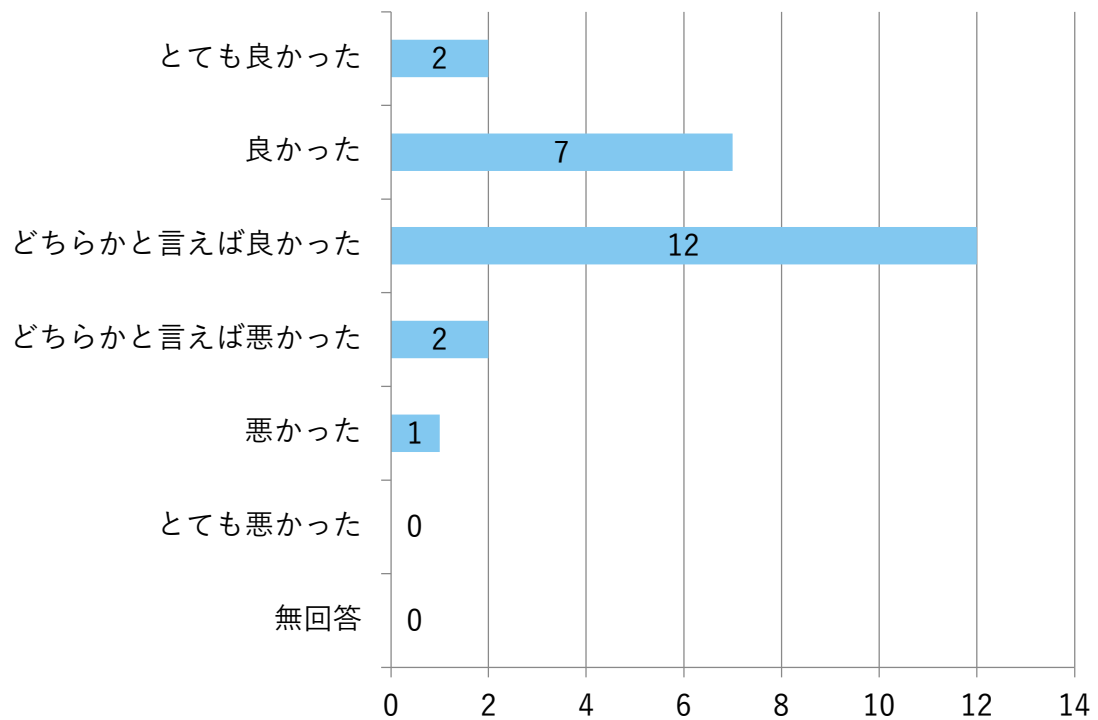
専門科目の講義の総合評価



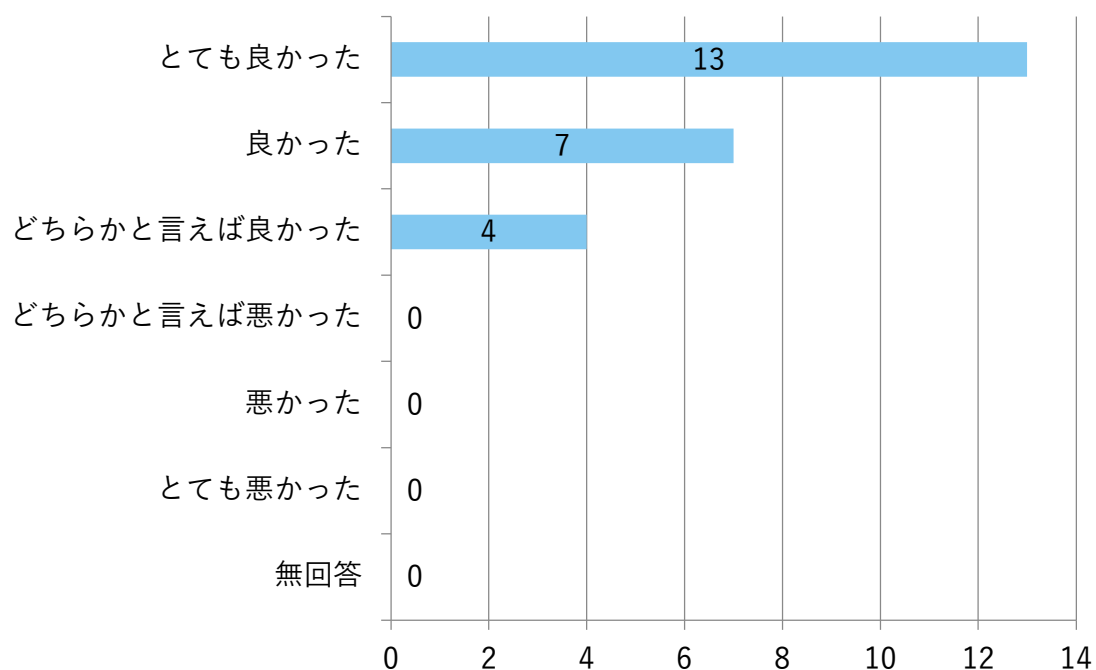
専門科目の実習・演習の総合評価



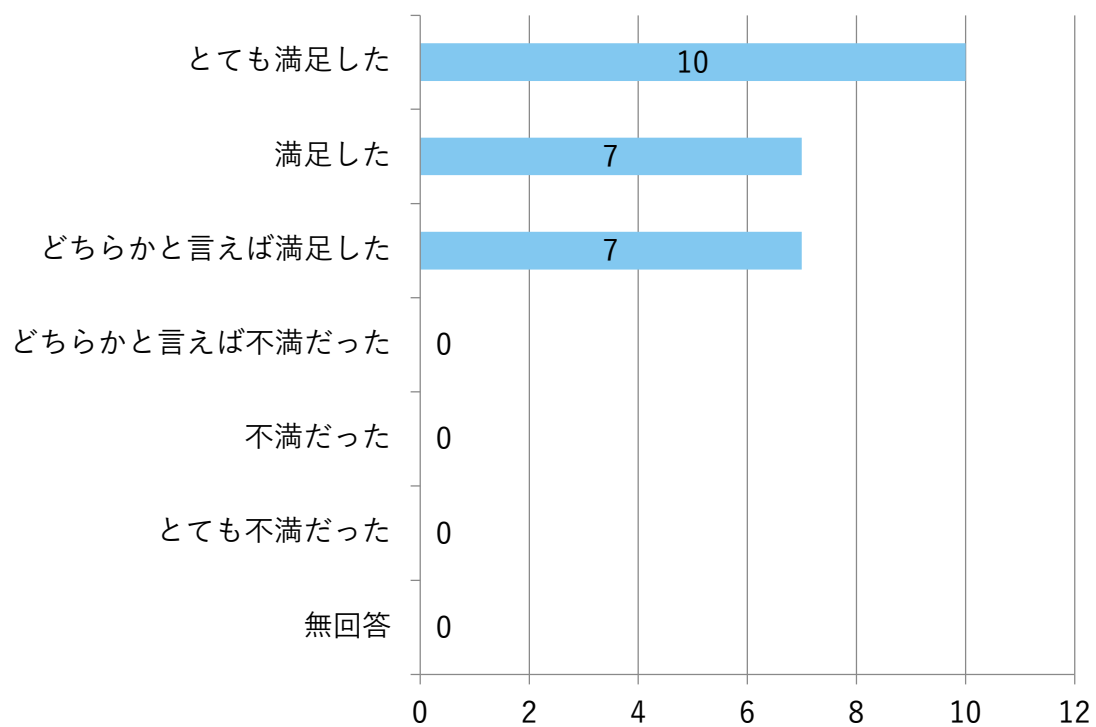
チーム医療入門の総合評価



看護学を学習する教育機関として本学を選んだのは良かったか
悪かったか



本学での学生生活における満足度はどれくらいでしたか



【本学を選んで良かった点や学生生活で満足した点】

- ・レベルの高い学習ができたところ。
- ・グループワークなどを通して同じ学部の人達との交流が多く、たくさんの同期と関わる機会があった点。講義に看護系の教員だけでなく実際の医師が来る機会も多く、医療に関するより深い知識を学ぶことができた点。
- ・看護の中で最先端であり、周囲のレベルも高いこと
- ・他学科と交流できたので、他職種への理解が深まった

【本学を選んで悪かった点や学生生活で不満だった点】

- ・特になし
- ・特になし
- ・医療系の学生としか触れ合えないこと
- ・特になし

【後輩に伝えたいメッセージ】

- ・特になし
- ・医科歯科は周囲のレベルも高いので看護師はもちろんですが、それ以外の場所でも活躍できます。私も看護師を辞めてCRAとして今医療に携わってます。もちろん、看護学を学んで看護師になる道が1番王道だし学内としても目指すところかと思いますが、そういった道もあるし看護師で学んだことを活かすこともできてます。このことを知っているだけでも看護学の道を選んでよかったのかなと思った時に少し緩和材料になるかと思います。
- ・医科歯科を選んで正解です！

社会に出ると、本当にチーム医療の連続ですが、それは振り返ってみると医科歯科で生活していると普通のことでした。皆さんの何気ない学びや生活の中で、十分なアドバンテージが得られています。